

大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会  
令和4年度第2回会議 公開審議会 議事録

1 委員の出欠

出席委員（敬称略）

委員長	菊本	舞	副委員長	吉田	茂樹
委員	野田	正興	委員	足立	恵子
委員	市來	圭	委員	宮上	稔
委員	新田	米子	委員	秋山	聖子

欠席委員（敬称略）

委員	菅田	文子	委員	清水	十三男
----	----	----	----	----	-----

2 事務局出席者

市民活動部長	杉田	昭子
市民活動推進課課長	小林	晋
市民活動推進課主幹	國枝	義典
市民活動推進課主査	後藤	実穂子
市民活動推進課主任	藤原	匠

3 出席団体

かみいしづシルバーキッチン「悠楽あいあい庵」  
特定非営利活動法人大垣市ダンススポーツクラブ  
大垣竹の子会  
メディアイノベーションクラフト

---

9時30分 開会

菊本委員長

おはようございます。本日はご多用のところ、令和4年度「大垣市市民活動助成事業」「大垣市市民提案事業」公開審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

私は、大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会の委員長を務めます菊本でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日は、市民活動助成事業に応募された団体からプレゼンテーション

をしていただきます。熱意あふれるプレゼンテーションを期待しておりますので、よろしくお願いいたします。

委員の皆さまにおかれましては、団体のプレゼンテーションに対するご意見やご質問をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、はじめに公開審議の進め方についてご説明させていただきます。公開審議は、お手元にごございます資料に従って進めさせていただきます。団体からのプレゼンテーション時間は6分以内とさせていただきます。残り1分になりましたら、事務局からチャイムを1回鳴らしてお知らせいたします。また、6分になりましたらチャイムを2回鳴らしてお知らせいたしますので、時間内でプレゼンテーションを終了していただきますようお願いいたします。その後、事業の協働先の市の担当課からの意見を事務局より報告いただき、委員の皆さまから質疑をいただきたいと存じます。質疑応答時間は6分以内とさせていただきます。また、お手元にお配りしてあります「審議評価表」につきましては、各団体の質疑応答の後、ご記入いただきたいと存じます。随時事務局にて回収し、集計させていただきます。回収箱をお席に設置させていただいておりますので、ご記入が済みましたら、回収箱の中へお入れいただきますようお願いいたします。

それでは、ただいまから「公開審議」を始めます。

はじめに「市民活動助成事業・初めの一步助成 まちづくり活動部門」への応募団体の方からプレゼンテーションをしていただきます。

資料No.1、かみいしづシルバーキッチン「悠楽あいあい庵」さんの「かみいしづシルバーキッチン」事業です。かみいしづシルバーキッチン「悠楽あいあい庵」さん、よろしくお願いいたします。

※かみいしづシルバーキッチン「悠楽あいあい庵」：事業計画書に基づき発表

#### 菊本委員長

事業の協働先の上石津地域事務所地域政策課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

#### 後藤市民活動推進課主査

令和4年4月1日時点における大垣市全体の高齢化率が27.8%であるの対して、上石津地域の高齢化率は39.6%と非常に高い。こうした地域において「かみいしづシルバーキッチン」を立ち上げ、引きこもりがちな高齢者の孤独・孤立を防ぐとともに、利用者同士の交流を促進することは、高齢者の豊かで充実した生活と社会づくりに寄与する大変意義深い事業である。

また、栄養価の高い安価な食事と居場所を提供するだけでなく、2回目以降

は希望者に調理にも参加してもらう「参加型」のシルバーキッチンを目指すことにより、自らの意欲で食生活の改善を促すことは、この事業の特筆すべき企画内容である。

なお、本事業の継続に向けては、食堂を運営するボランティアスタッフの確保及び育成ならびに安価な食事の提供のための資金となる賛助金及び寄付金等の確保が急務である。

こうした点にも力点を置き、事業のPRに努めていただきたい。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

吉田委員

今後の展開として、高齢者の方が調理スタッフとしてということが書いてありますが、市からの意見の中にもありましたが、今回実施予定の4回のうちの2回目以降について、そのようなことを目指されると理解してよろしいでしょうか。

かみいしづシルバーキッチン「悠楽あいあい庵」

2回目以降については、おそらく、保健所の問題や調理の問題など、クリアしないといけない問題がまだまだたくさんございますので、2回目以降に参加型ができれば理想的ですが、今年度の4回については慣らし運転になるのではと私自身思っております。

吉田委員

仮に2回目以降はそのような形を目指されるとして、参加いただく高齢者の方に、こういうことを考えていますよということが伝わった方が、初回からそういう気持ちがある方に参加いただけたらと思いますが、そのようなPR、広報の仕方を考えていらっしゃるのでしょうか。

かみいしづシルバーキッチン「悠楽あいあい庵」

はい、この事業については、企画からそれほど時間が経っておらず、PR自体が出来ておりません。本日承認をいただきましたら、団体登録はすでに承認いただいておりますので、正式にこういった事業を立ち上げるというPRを、各自治会を通じて行っていきます。また、地域内には250以上のいきいきサロンがありますので、そういったところにも、PRしていきたいと考えております。

吉田委員

はい、分かりました。ありがとうございます。

市來委員

大変意義のある提案だと思しますので、ぜひ頑張ってくださいと思います。今ご質問にもありましたように、これを実現するのに人手がけっこうかかるのではと思います。食材の調達や、調理もそうですし、1年目は慣らし運転ということですが、今のところは人手に関しては、確保できそうなご予定でしょうか。予算を見させていただくと、謝金のところに1回5千円で食生活改善協議会の方をお願いをされるという記述がありますが、もう少し詳しく教えてください。

かみいしづシルバーキッチン「悠楽あいあい庵」

作る立場の方については、協働団体として大垣市食生活改善協議会上石津支部、しらゆり会という2団体ございます。食生活改善協議会につきましては、お弁当を作るなど色々な事業をしておりますし、しらゆり会さんにつきましても、宅配弁当を実施していらっしゃいますので、食事を作ること自体は可能だと考えております。現状、地域では、八朔庵という平均年齢70歳くらいの団体がお弁当を作っています。週1回、1日20食限定で大垣市の方に配らせていただいております。食材の仕入れや、調理するという技術、どんな形のものかについては、かなり熟知されている方がいらっしゃいますので、そのような方にご協力をいただくというように考えています。

市來委員

分かりました。ありがとうございます。

野田委員

社会課題や事業背景、目的などが非常にしっかりとされており、応援したい事業だと思いました。高齢者の方がターゲットになってくるということで追加資料をいただいておりますが、65歳以上の方が2,000名以上の方がいらっしゃるということで、うれしい悲鳴かもしれませんが、30名以上の方からの応募があった場合は、どのような対応をされますでしょうか。

かみいしづシルバーキッチン「悠楽あいあい庵」

あまり多くの方に来ていただきますと、体育館でやらなければいけなくなりますが、現状を分析すると、例えば、一人暮らしの方へのお弁当配達事業というのを実際やっております、これもだいぶ減ってきておりまして、今4件くらいしかございません。それぞれの一人暮らしのお年寄りの方の食事に関し

ては、色々工夫をされておりました、他の宅配弁当を取ったりしておられます。おそらくいきなり30名の方は来られないのではと予想しております。価格につきましても、200円から300円程度での提供が妥当なのですが、若干上げました。金額は少し高いですが、本当に集まりたい人に提供したいと考えました。

#### 野田委員

現状から考えて、30名集まるのも厳しそうかとのことですが、30名以上集まっていくような事業になるとよいと思っています。

#### かみいしづシルバークitchen「悠楽あいあい庵」

ありがとうございます。食を作る側としては、技術がある方、色々な事業のお弁当で、100食、200食を作っておられる方にご協力いただくことになっております。今回の会場は、60名程収容できる施設でございまして、感染対策として上限は半数の30名を定員としております。

#### 菊本委員長

ありがとうございます。そのほか、よろしいでしょうか。

それでは、以上をもちましてプレゼンテーションを終了します。かみいしづシルバークitchen「悠楽あいあい庵」さん、ありがとうございました。結果につきましては、事務局から通知をさせていただきます。

それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

#### 菊本委員長

続きまして、「市民活動助成事業 SDGs 推進事業部門」へのプレゼンテーションに移りたいと存じます。資料No.2、特定非営利活動法人大垣市ダンススポーツクラブさんの「人生100年時代への挑戦」事業です。特定非営利活動法人大垣市ダンススポーツクラブさん、よろしくをお願いいたします。

※特定非営利活動法人大垣市ダンススポーツクラブ：事業計画書に基づき  
発表

#### 菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の高齢福祉課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

#### 後藤市民活動推進課主査

本市では、「大垣市高齢者福祉計画（第8期介護保険事業計画）」を策定し、高齢期を迎えても、誰もが住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心して暮らせる社会の実現に向け取り組んでいる。

本事業は、60歳以上の市民を中心に広く参加を認め、健康に資する事業である。

コロナ禍において、高齢者の社会参加が減少し、フレイル（加齢により体力や気力が弱まっている状態）が危惧されているが、事業実施により、社会参加の場が設けられ、健康に資することができる。

健康運動指導士による、週1回、1時間半の適度な運動で、無理なく継続しながら、介護予防も期待ができる。また、かがやきクラブとの連携によりクラブ活動の活性化に資することができるなど、高齢者の健康や生きがいづくりに期待ができる。

#### 菊本委員長

ありがとうございます。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

#### 新田委員

高齢者の健康維持のためにこのような企画を考えられ、ご苦労様です。大垣市や体育連盟などでも、いろいろな高齢者向けの体操教室がたくさん用意されておりますが、この企画は、そういった既存の教室との違いはどこにあるのでしょうか。ダンスを取り入れるというところにあるのでしょうか。一般の体操教室でも、最近では若い先生が踊りの要素を取り入れたりして、楽しく継続できるように工夫されているように思いますが、この事業の独自性、立ち上げた理由をお聞かせいただきたいと思っております。

もう一つは、運動教室なので、収支予算書に保険料が計上されておきませんが、そんなに高くないかと思っておりますので入られた方が安全かと思っております。

#### 特定非営利活動法人大垣市ダンススポーツクラブ

社交ダンスは、体重の置き方が大事であり、社交ダンスは右、左、いわゆる一步一步に体重を置いていきますので、通常の動作とは大きな違いがあります。そのほかに身体をねじる、回転するなどがありますが、一般の体操や新体操とは身体の使い方が全然違います。一部の動作では動きが偏るので、社交ダンスの要素を取り入れて、様々な身体の使い方をしてバランスをとっていく運動になります。

新田委員

体操教室にダンスを取り入れる、そのダンスというのは、社交ダンスに限らない、指導される方の得意なダンスを取り入れる、そういう教室だと理解してよろしいでしょうか。

特定非営利活動法人大垣市ダンススポーツクラブ

健康体操に社交ダンスの動きをもととした運動を取り入れます。新体操や若い子が踊る流行りのダンスは取り入れません。やはり、60才以上の方がやれるような体操を考えます。みんなで健康寿命を延ばそう、健康で楽しく暮らせるような内容のものを考えます。

吉田委員

毎週1回開催されるということですが、参加される方は、毎回同じ方を想定されていますか。

特定非営利活動法人大垣市ダンススポーツクラブ

体操教室の類では、1回開催のものもありますが、私たちの事業では、継続して参加していただくことが大事だと考えていますので、ぜひ継続して参加をしていただきたいと思いますと考えています。週1回程度、4か月間講座を続けていただき、その後も継続していただけるようにと考えています。また、社交ダンスというと、密着するという問題がありますが、マスクや距離を確保するなどの感染対策や健康チェックは確実にいき、安全に開催したいと思っています。コロナの対応の仕方は、社交ダンスにおいても安全に実施できるよう工夫していますので、講座でも取り組んでいきたいと思っています。

菊本委員長

感染対策もしっかりとして、実施していただけるということで、理解させていただきます。以上をもちましてプレゼンテーションを終了します。特定非営利活動法人大垣市ダンススポーツクラブさん、ありがとうございました。結果につきましては、事務局から通知をさせていただきます。

それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

以上で、「市民活動助成事業」の応募団体からのプレゼンテーションを終わります。

引き続き、「市民提案事業」の応募団体からのプレゼンテーションに移りた

いと存じます。資料No.3、大垣竹の子会さんの「子どもたちの未来へ 夢のかけはし野球教室」事業です。大垣竹の子会さん、よろしくお願いたします。

#### ※大垣竹の子会：事業計画書に基づき発表

#### 菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の社会教育スポーツ課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

#### 後藤市民活動推進課主査

近年子どものスポーツ離れによって、体力や運動能力の低下が心配されており、本市としても、スポーツが好きな子や生涯にわたって運動を続ける子を育むため、子どもや保護者が気軽にスポーツに親しめる環境づくりに力をいれている。

こうした中、本事業は、普段経験することができないプロ野球選手による野球教室や、貴重な体験談などを聞くことができる機会に参加することで、子どもたちのスポーツ意欲・意識の向上につながるるとともに、子どもだけでなく、見学した保護者にもスポーツへの興味を持っていただくことで、本市が進めている少年期のスポーツ活動の推進にも大きく寄与することが期待でき、市のスポーツ人口を増やし、活性化につなげることができる。

よって、この事業は妥当であると思われる。

#### 菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

#### 吉田委員

参加対象者が新小学6年生となっておりますが、なぜ6年生限定なのか理由をお聞かせください。

#### 大垣竹の子会

新小学6年生は現5年生です。現在の6年生は卒団式があり活動が終わっており参加いただけないので、新6年生を対象といたしました。5年生以下については、川崎選手にお聞きした際、グラウンドに下りてきた子たち全員に教えたいと言われましたので、全ての学年を対象にすると規模が大きくなってしまい、1、2人では指導ができないのと、1度に70人から80人なら指導できると事前にお聞きしましたので、少年団によっては6年生のチームに4、5年生の方が加わっていることがあるそうですので、各少年団にお任せして、4、5年生が

混じっている形でも参加いただけるようにする予定です。

#### 吉田委員

一般の方も含めてかなりの方が来られると思います。参加対象者は、他県から来られる方もおられるかと思いますが、大垣市内の方だけでしょうか。

#### 大垣竹の子会

大垣北球場には観客スタンドがありますので、人数に関しては心配ないと思っています。ただし、駐車場については限りがありますので、そこは呼びかけをさせていただくのと、チラシにも掲載し、事前に周知したいと思います。事業計画上は500人を定員としておりますが、会場の収容定員は1,000人となっておりますので、遠方からもお越し頂ければうれしいことでもありますし、定員を超えても大丈夫かと思っています。

#### 吉田委員

色々な活動をしていらっしゃると思いますが、今回は野球教室ということですが、同じようなスポーツ教室を開催された経験はありますか。

#### 大垣竹の子会

大垣竹の子会としてはありませんが、他市で野球のコーチをしていた経験があり、その時に山崎選手や吉村選手などをお招きした経験があります。大勢の子どもさんや親さんに来ていただき大変喜んでいただきましたので、本事業でもその経験を生かしたいと思っています。

#### 市来委員

大変意義のある企画だと思います。ぜひ実現していただきたいと思っています。今話題になっていましたが、大勢の方が来場されるとすると、駐車場の整理や警備だとか、裏方として人手が必要になるかと思っています。その辺りの準備はいかがかということと、もう一つ、お金の部分になりますが、委託金で70万円が出ますが、団体で負担する100万円程は、基金があるのか、会費や賛助金を集める予定などの具体的な予定はありますか。

#### 大垣竹の子会

計画では3月に事業を行いますので、月1回行っております月例会を2月に準備例会として行い、そこで野球教室の開催に向けて動き出します。それまでに、業務内容や役割分担を決め、会員に周知していきます。

また、資金についてですが、繰越金がありますので、基本的には繰越金で賄います。また、OB会というものがありますので、お声かけし協力を依頼す

る予定です。

#### 市來委員

大規模にやるイベントですので、警察の方に協力いただくことも想定するのですが、警備の面について十分準備して実施していただきたいと思います。

#### 菊本委員長

ありがとうございました。それでは以上をもちましてプレゼンテーションを終了します。大垣竹の子会さん、ありがとうございました。結果につきましては、事務局から通知をさせていただきます。

それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

#### 菊本委員長

続きまして、「学生提案事業」に移ります。資料No.4、メディアイノベーションクラフトさんの「レーザー加工機で何ができる?!身の回りをちょっと便利にするものを作ろう」事業です。

「学生提案事業」は、書類審査とさせていただいていますが、申請団体から、プレゼンテーションをしたいと申し出がありましたので、ご説明いただきます。

なお、この事業につきましては、吉田副委員長が申請団体の関係者になりますので、審議から外れていただきます。

メディアイノベーションクラフトさん、よろしくをお願いいたします。

※メディアイノベーションクラフト：事業計画書に基づき発表

#### 菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の情報企画課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

#### 後藤市民活動推進課主査

市では、令和3年度に「大垣市スマートシティ推進計画」を策定し、「市民一人ひとりが幸せを実感できるスマートシティ大垣の実現」を基本理念に、誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化を進めており、提案の目的であるデジタル人材の創出や育成は、市の基本理念と合致した公益性の高い取り組みである。

希少なレーザー加工機や3Dプリンタなどを活用し、市民の身近な課題解決をテーマに、デジタル人材の創出や育成を図ろうとする取り組みは、他に類の

ない、学生ならではの発想を生かした独自性の高い提案である。

まちなかスクエアガーデンへの出店や情報工房等での成果発表など、市の事業や施設を活用して周知啓発を図ることは、市及び団体のPRや相乗効果につながる効果的な取り組みである。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

宮上委員

このような施設があるところで、このような事業を実施されることは、とてもいい着眼点だと思います。講座の対象は成人となっていますが、中学生などは興味を持った方が多いかと思いますが、成人だけなのでしょうか。

メディアイノベーションクラフト

対象は、講座の開催は木曜日と土曜日を予定していますので、木曜日の講座については、家によくいらっしゃる方に参加していただきたいと考えているのですが、土曜日は、中学生や学生も希望があれば参加していただいても構わないと考えています。

宮上委員

募集対象者について明確にし、うまく広報を行っていただければと思います。

メディアイノベーションクラフト

はい、分かりました。ありがとうございます。

菊本委員長

今のお話しですが、レーザー加工機は何歳くらいから1人で扱えるものなのでしょうか。先程中学生の参加について話が出ましたが、小学生の方だとちょっと難しいのでしょうか。対象年齢を広げる場合、どういう方に参加していただくか、小学生でも使いこなせる方がいらっしゃるかと思いますが、いかがでしょうか。

メディアイノベーションクラフト

パソコンの操作を一から教えるということは考えておりませんので、ある程度パソコンの操作は自分でできて、データを作成することができる方であればご参加いただけますので、対象年齢は特に設けることは考えていません。実際に、レーザー加工機の使用については、専門のスタッフが常駐しており、使い

方のサポートをしてもらえますので、よほど低学年の方でない限り安全に操作でき、問題ないと考えています。

菊本委員長

対象年齢を広げる場合は、募集される際にはその旨をぜひ記載し、広報していただきたいと思います。

新田委員

このような希少なレーザー加工機や3Dプリンタなどは、なかなか一般の家庭にはないものと思います。使い方を教えていただけるということですので大変いい企画だと思いますが、ここで教えていただいたことを、実際にまた活用したいと思った市民が、この設備を借りることはできるのでしょうか。

メディアイノベーションクラフト

はい、ドリームコアという施設が市内にありまして、そこに行けば誰でも借りることができます。

新田委員

分かりました。ありがとうございました。

野田委員

今回の事業について、事業費が40万円で、講座受講予定が10人ですので、一人当たりにかかる費用が4万円という内容になると見受けられますので、非常に希少性のあることが体験できる事業だと思いますが、講座受講される方には、どのような人になってほしいなど具体的な思いはありますか。

メディアイノベーションクラフト

個人的なことになりますが、市民プールでプールの監視員のアルバイトをしていまして、その時に、かなりご高齢の方がいらっしゃって、すごいなと感心したことがあって、作業で使ういろいろな道具を工夫して自作していらっしゃって、そういった制作過程で、高齢になってくると手や身体が不自由になってきて、工具を使えなくなる可能性があって、その可能性を少しでも減らすために、レーザー加工機を使ってほしいと考えたことがきっかけです。年を重ねてきてだんだん作れなくなってきたとか、家にずっといるから、というお話をきいているうちに、このような機会があればと感じることがあったので、形にしていこうと企画しました。

野田委員

対象者に関する思いが伝わってきました。ありがとうございました。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは以上をもちましてプレゼンテーションを終了します。メディアイノベーションクラフトさん、ありがとうございました。結果につきましては、事務局から通知をさせていただきます。

それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

以上をもちまして、「大垣市市民提案事業」に応募された団体からのプレゼンテーションを終わります。

それでは、この後、事務局の方で皆さまにお出しいただきました評価表をまとめさせていただきます。その間、少し休憩の時間とさせていただきます。皆さまお揃いになられましたら、総合評価審議を開催いたしますので、よろしくをお願いいたします。

10時40分 終了

以上、会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

委員長 菊 本 舞

委員 野 田 正 興